

各位

株式会社トップカルチャー
 代表取締役社長 清水秀雄
 (コード 7640 東証1部)

トップカルチャー 2008年10月期 第3四半期連結業績

売上高 223 億円 前年比 105.3%

—既存店 売上高前年比 101.1%—

売上高	22,345 百万円	(前年比 105.3%)
経常利益	542 百万円	(前年比 68.8%)
四半期純利益	311 百万円	(前年比 75.0%)

当第3四半期は、蔦屋書店部門において既存店の売上高前年比が101.1%、全店で105.5%と好調に推移いたしました。主要部門のうち書籍は既存店前年比102.5%(全店106.1%)と好調に推移、レンタルは既存店前年比100.3%(全店104.6%)と堅調を維持いたしました。

● 「創業20周年大感謝祭」企画が奏功

4月中旬から7月中旬まで「創業20周年大感謝祭」企画を大々的に実施したことが奏功し、客数・客単価の向上に繋がりました。これにより、4月より4ヶ月連続で既存店が前年を上回り、既存店の売上高前年比は101.1%と好調に推移いたしました。主要部門の書籍、レンタルが上記のように推移したことに加え、販売用CDは既存店売上高前年比102.3%(全店105.8%)とタイトルパワーのある新譜が揃ったことによる積極的な拡販が奏功し、売上に貢献いたしました。

● 関東郊外エリアに2店舗を新規出店

当第3四半期は、伊勢崎宮子店(群馬県・800坪)、厚木下依知店(厚木市・450坪)の2店舗を出店し、グループ合計店舗数は65店舗となりました。いずれも「BOOK & CAFE」スタイルを採用し、ゆとりとくつろげるエンターテイメント空間と時間を提供しております。引き続き、中期目標である「グループ100店舗体制」の早期実現に向け、店舗買取も含め新規出店を加速させてまいります。

● 経常利益 主な前期比増減要因

プラス要因	<ul style="list-style-type: none"> ・Tポイント還元収益の増加 ・販売用DVDの売上総利益率の向上 ・オープン後3年を経過した店舗のレンタル初期在庫投資の償却負担減少
-------	---

マイナス要因	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的なレンタル仕入の拡大(品揃え強化) ・関東地区への大型店出店による費用増加(競争力強化) ・人員確保と教育への先行投資(「グループ100店舗体制」に向けた出店加速)
--------	--

● 2008年10月期連結業績予想

上記のとおり業績が推移したことから、2008年10月期の業績予想を売上高29,657百万円、経常利益639百万円、当期純利益362百万円に修正いたします。

なお、1株当たり配当金は従来予想通り15円00銭(5円00銭増配)を見込んでおります。

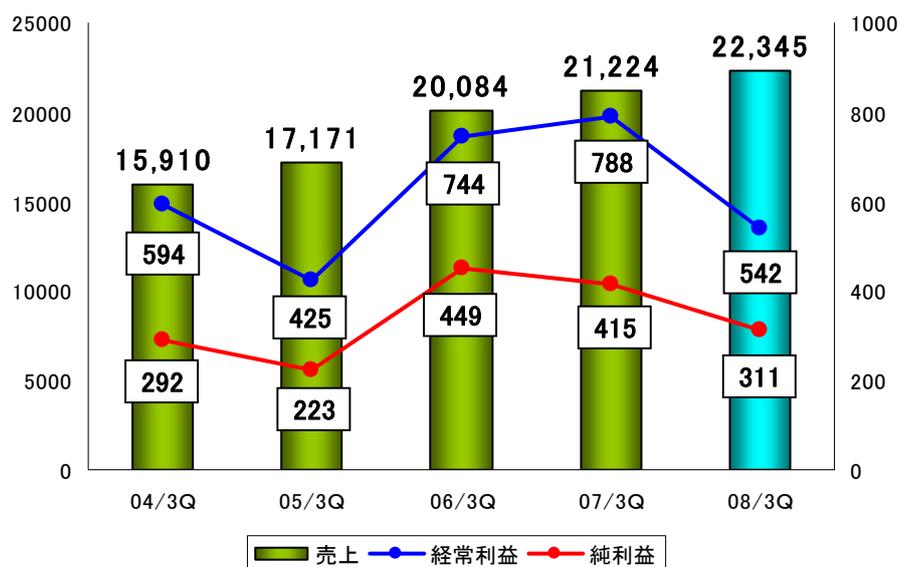
1. 連結業績の概要

- ・「創業 20 周年大感謝祭」企画が奏功し、売上伸長に貢献いたしました。
- ・既存店が売上高前年比 101.1%と好調に推移いたしました。
- ・関東郊外エリアに「BOOK&CAFE」スタイルの大型複合店舗を2店出店いたしました。

【連結サマリー】

(百万円)

	2007 年 10 月期 第3四半期		2008 年 10 月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	21,224	100.0	22,345	100.0	105.3
売上総利益	6,402	30.1	6,707	30.0	104.8
営業利益	726	3.4	510	2.3	70.3
経常利益	788	3.7	542	2.4	68.8
四半期純利益	415	2.0	311	1.4	75.0
EPS(円)	33.29		25.15		75.5



【単体サマリー】

(百万円)

	2007 年 10 月期 第3四半期		2008 年 10 月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	20,423	100.0	21,548	100.0	105.5
売上総利益	6,218	30.5	6,467	30.0	104.0
営業利益	710	3.5	466	2.2	65.7
経常利益	774	3.8	563	2.6	72.8
四半期純利益	408	2.0	308	1.4	75.6
EPS(円)	32.68		24.89		76.2

2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は引き続き好調を維持し、増収に寄与いたしました。
- ・ レンタルはほぼ前年と同水準で推移し、堅調な実績となりました。
- ・ 販売用CDはタイトルパワーのある新譜が揃ったことにより、売上伸長いたしました。
- ・ 文具は「ミックス売場」の展開拡大により商品提案力の強化を図っております。

(百万円)

	07年10月期 第3四半期	08年10月期 第3四半期			既存店
	金額	金額	増減額	前年比	前年比
書籍	8,177	8,677	499	106.1	102.5
レンタル	4,351	4,551	200	104.6	100.3
販売用CD	2,864	3,029	165	105.8	102.3
販売用DVD	1,603	1,645	41	102.6	99.1
文具	1,881	1,939	57	103.1	99.4
その他	1,544	1,704	159	110.3	
蔦屋書店計	20,423	21,548	1,124	105.5	101.1
トップブックス計	760	682	△78	89.7	
グランセナ計	40	115	74	285.7	
合計[連結]	21,224	22,345	1,121	105.3	

3. 出店・増床の状況

- ・ 「蔦屋書店伊勢崎宮子店」(群馬県・800坪)、「蔦屋書店厚木下依知店」(厚木市・450坪)の2店をオープンいたしました。いずれも「BOOK&CAFE」スタイルの店舗です。

グループ合計店舗数 65 店舗 延床面積合計 30,260 坪

(1店当たり 平均 466坪)

【2008年10月期出店・増床計画】

	店名	場所	面積	オープン日
出店	蔦屋書店 青葉奈良店	神奈川県	420坪	2007/11/2
	蔦屋書店 伊勢崎宮子店	群馬県	800坪	2008/6/20
	蔦屋書店 厚木下依知店	神奈川県	450坪	2008/7/18
	関東郊外 新店	東京都	450坪	2008/10(予定)
譲受	TSUTAYA 座間店	神奈川県	110坪	2008/9/1(予定)

	店名	面積	改装オープン日
増床	蔦屋書店 新津店	420坪⇒800坪	2007/12/14
	蔦屋書店 新通店	350坪⇒450坪	2008/3/20
	蔦屋書店 長野地区	450坪⇒750坪	2008/10(予定)

4. 通期の業績予想

- ・ 第3四半期までの業績推移より、2008年10月期の業績予想を修正しております。
- ・ 第4四半期は新規出店1店、店舗譲受1店、既存店の大幅増床1店を予定しております。
- ・ 主要部門の書籍が引き続き好調に推移し、業績に貢献するものと見込んでおります。

【連結】

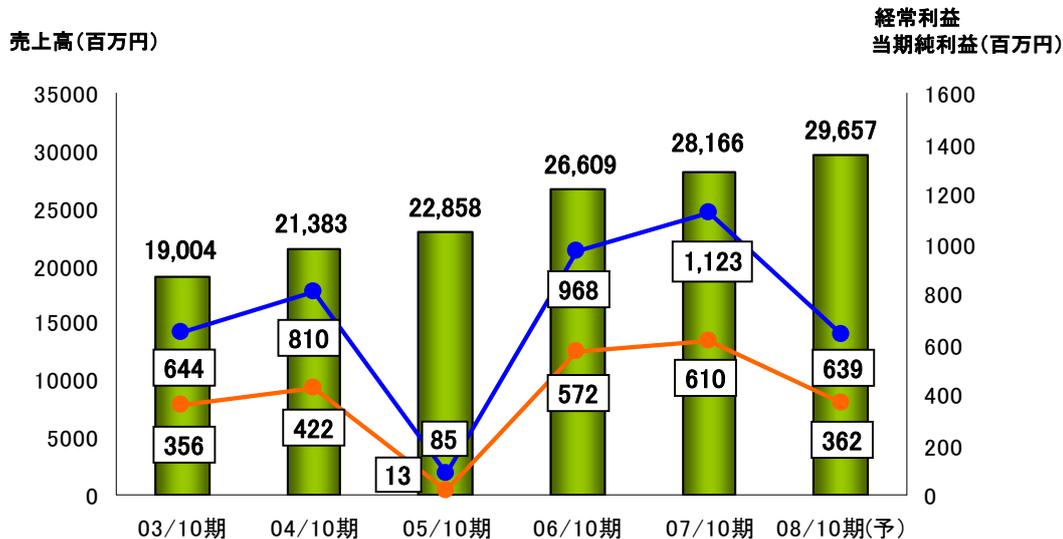
(百万円)

	07年10月期		08年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	28,166	100.0	29,657	100.0	105.3%
経常利益	1,123	3.9	639	2.2	56.9%
当期純利益	610	2.1	362	1.2	59.3%
EPS(円)	48.85		29.21		59.8%

【単体】

(百万円)

	07年10月期		08年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	27,118	100.0	28,624	100.0	105.6%
経常利益	1,117	4.1	665	2.3	59.6%
当期純利益	600	2.2	364	1.3	60.6%
EPS(円)	48.10		29.39		61.1%



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー

取締役副社長兼総務部長 宮原 務

TEL: 025(232)0008

<http://www.topculture.co.jp>